

花にみる日本の美—花をめぐる物語

会 期 2011年7月2日(土)～2011年8月28日(日)

花は、私たちのすぐ側にある自然のひとつです。めぐる季節のなかで花に親しむことは、四季の変化に富む日本の暮らしには日常的な光景です。私たちは、咲く花を愛で、花壇や庭で花を育てることで、季節を感じ、身近に自然を楽しみます。また、花は古くから絵画の題材として描かれてきましたが、花鳥風月、雪月花といったことばで表わされるように、咲く花は、季節の変化や大地の営みを象徴する自然現象のひとつで、鳥が飛び、風が流れるように、静かな植物の生を、躍動的に表わします。そして、花は美しさや華やかさだけでなく、はかなさや移ろいやすさを見せる存在です。花を描いた作品には、それぞれの美しさや華やかさを描くなかに、いずれは散りゆく花に対する愛惜の思いや、散るからこそ美しいという自然観も託されています。本展覧会では、日本人の美意識の鏡ともいえる、さまざまな花をめぐる作品約60点を展示し、日本画における花の表現をご紹介します。

会 場 高崎市タワー美術館 (〒370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773)

開 館 時 間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ 午前10時～午後8時 (入館は午後7時30分まで)

休 館 日 月曜日 (祝日は開館)、祝日の翌日

会期中の休館日：7/4・11・19・25、8/1・8・15・22

観 覧 料 一般：500円 (400円)、大学・高校生：300円 (250円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 朝日新聞前橋総局、産経新聞社前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

協 力 ヤマタネグループ

関連事業

- 小さな「花の絵」 展示期間：7/23～8/28
- ワークショップ 花の絵を描こう！ 8/7 13:00～
- 花を探そう 7/24 10:00～
- 作品解説会 7/2、7/16、7/30、8/13、8/27 14:00～